

登録日 2014/2/12

登録番号 Nsci025

腫瘍名 非小細胞肺がん

申請医師 呼吸器内科

投与スケジュール

アブラキサン			21日毎				
			1クール		2クール		(day)
			1	8	15	22	...
①	デキサート 生理食塩水	6.6 mg 50 mL	点滴 30分	↓	↓	↓	↓
②	アブラキサン 生理食塩水	100 mg/m ² 100 mL	点滴 30分	↓	↓	↓	↓
③	生理食塩水 (フラッシュ用)	50 mL	点滴 5分 全開	↓	↓	↓	↓

注意事項

インラインフィルターは使用しない(アルブミン結合製剤のため、目詰まりを起こすため)
特性生物由来製品に該当することから、施用記録の保存は他の特定生物由来製品に準ずる。
薬剤の溶解に時間がかかるため、前投薬の点滴は30分とする。

【調製上の注意】
溶媒は必ず生理食塩水を使用すること(生食20mL/Vで溶解する)
溶媒として使用した生理食塩水の残液は全てボトルから抜き取り、破棄する。
空になったボトルにアブラキサンを溶解した懸濁液を入れる。
懸濁液は調製後速やかに使用する。または、例所(2-8℃)に遮光保存して8時間以内に使用する。
末梢神経障害予防としてブシ末・牛車腎気丸などの支持療法を積極的に使用する。

【減量基準】
通常投与量: 100mg/m² 1段階減量: 75mg/m² 2段階減量: 50mg/m²

【中止基準】
血液毒性: 白血球 < 2000/mm³ または好中球 < 1000/mm³ またはPLT < 5.0 × 10⁴/mm³
非血液毒性: 24時間以内の38度以上の発熱、Grade2以上の有害事象(便秘、咳、嘔声は除く)

参考文献

添付文書、インタビューフォーム、使用上の注意(解説)、総合製品情報概要